

巖立の絶崖

巖立の絶崖は下呂郊外の飛騨小坂にある鋸歯状の石でできた岩です。この断崖は5万4千年前の御嶽山の噴火によって形成されました。南東17キロメートルに位置する火山からの溶岩がこの地域に流れ込み、最終的に冷えて固まって柱状節理が形成されました。それらは現在でも見ることができます。巖立の高さは72メートル、幅は120メートルです。

近くの展望台からは岩層と周囲の植生を眺めることができます。露頭の大部分には木々が生い茂り、切り立った崖面を効果的に縁取っています。展望台からの眺めは周囲の木々の葉が赤やオレンジに染まる秋が特に魅力的です。春には、ネコヤナギやマンサクの花が地域を彩ります。